

平成25年度予算調査②

民生文教常任委員会



平成25年度 予算調査 民生文教常任委員会

実施日	所管課
3月7日(木)	住民課 保健管理課 健康陽病院 教育課 社会文化課

児童医療費助成制度について

Q(山崎議員) 児童医療費助成制度の拡充について議会ではいろいろな意見がある。高校一年生だけを対象とするのは格差が生じるのではないか。

A(福祉課) 町長の公約の一つであり、事業を開始するに当たっていきなり高校生全員とするのは予算面などで無謀かと思ひ、一年生を対象とし、可能であれば今後、二年生、三年生に拡充したいと考えています。現在の高校一年生は受けることができませんが(H25年3月現在)、どこかで境を作らないと開始できないことから致し方ないと考えています。

フタバ保育園の移転改築について

Q(杉森議員) フタバ保育園の移転改築について、また災害時の避難所等、地域住民に開かれた施設となるか。

A(福祉課) 法改正等により、今まで財団法人での

運営ができていたものができなくなることから、4月より社会福祉法人へ移行することとなりました。また、新しいフタバ保育園については、福祉課で現在、高齢者福祉施設を対象に含めた福祉避難所について検討を重ねています。高齢者や子供についてもお願いすべきと考えています。また、今後町が進める地域防災計画にも含まれるかと思ひます。

小学校の複式学級について

Q(野村議員) 小学校の複式学級の今後の状況、補助教員の対応についてはどうか。

A(教育課) 日吉小学校は25年度は2つになる時期が発生。26年度は1つに戻る予定。南条小学校は30年度までは発生しない見込み。大総小学校は28年度から1つ発生する見込みとなっております。補助教員は町予算で増員します。

小学校の体育館改築について

Q(野村議員) 日吉小、南

条小の体育館の改築について
A(教育課) 25年度に設計業務の予算措置をしています。地域の避難場所という役割も担っています。

お年寄り110番について

Q(川島富士子議員) お年寄り110番について

A(福祉課) 事業名称も未確定ですが、お年寄りがどこに電話すればいいのかわらぬ場合に解決する窓口として、福祉課社会福祉班に専門の電話をおき対応する予定です。

後期高齢者医療制度について

Q(川島富士子議員) ジェネリック医薬品差額通知、後期高齢者への人間ドック

助成は、うれしい新規事業です。そこで後期高齢者医療制度長寿・健康増進事業補助金196万円の内訳は、
A(住民課) ①人間ドック助成150万円②鍼灸・マッサージ助成40万円③肺炎球菌ワクチン助成6万円です。

町学校給食センターについて

Q(齋藤議員) 町学校給食センター調理員を外部委託されるようだが、現調理員の身分保障とコストを伺いたい。

A(教育課) 4月より全面委託し現調理員よりはる学校の利用員等配置換えを考えております。コスト面ですが、将来的には民間委託の方が経費削減につながると思ひます。

子育て支援について

Q(齋藤議員) 子育て支援には大変な成果が見えるが、具体的にどのようなものがあるか伺いたい。

A(健康管理課) 生後実施する子育て支援のさくらんぼクラブ等は、家族ぐるみで参加できるものもござります。



平成25年度予算調査③

産業建設常任委員会



平成25年度 予算調査 産業建設常任委員会

実施日	所管課
3月8日(金)	産業振興課
	農業委員会
	都市建設課
	食肉センター

都市計画の見直しについて

Q(鈴木唯夫議員) 都市計画見直しは5年ごととなっているので、町総合計画とずれてしまうのではないかと。

A(都市建設課) 平成13年策定後、見直しは行っておりません。

(仮称)北清水・長塚橋の工事について

Q(川島仁議員) 25年度予算で土木費が大幅に減額されているが、これにより事業の遅延は粟島橋、(仮称)北清水・長塚橋に影響を及ぼすか。

A(都市建設課) 場合に

より遅れることもあり、取付道路の用地買収が不調のように思う。また、北清水・新

青から屋形の町道整備について、町長が変わる度に予算計上されたり、なかったりしているのはどういうものか。

A(都市建設課) 25年度予算計上はできませんでした。

Q(川島仁議員) 粟島橋、

(仮称)北清水・長塚橋は現状でも利用可能ではないか。警察とも協議してほしい。

Q(伊藤議員) 長塚架橋の工事の見直しはどのようなか。進まない理由は何か。

A(都市建設課) 用地交渉で地権者から様々な要望があり、対応に時間を要します。

Q(伊藤議員) 北清水側住民の方からまだ着手しないのかという話が出ているが。

A(都市建設課) まずは匝瑳市側からの接続をH27年からH28年くらいで大布川横断工に合わせ整備したいと考えています。

圏央道にかかる生活道路について

Q(五木田議員) 圏央道にかかる生活道路の調整はされているのか。

A(都市建設課) 説明会が実施されましたが、また図上の話であり、現在調査中です。

横芝工業団地の排水について

Q(五木田議員) 横芝工業団地からの排水は、すべてゴルフ場に流れるのか。

A(都市建設課) 各事業所内で浄化槽処理した後、集中合併浄化槽で処理を行い、ゴルフ場内の調整池へ流れます。

Q(五木田議員) 水質検査でアルカリ性が高いと

A(都市建設課) 団地内の2社の計測値が毎月町に届いていますが、基準の範囲内に収まっています。

栗山川漁港の防災対策について

Q(浅野議員) 先般、県土木・漁港事務所主催で実施された栗山川防災対策の説明会で、平成27年度までに対策を図るとあったが、特に河口部分は大きな被災にあつたこともあり緊急を要すると思うが。

A(都市建設課) 国、県は実施すると通知はあつても、実施する内容は漁港という所管の中での事業であり、確認しづらいです。

農家支援事業について

Q(浅野議員) 農家支援

の一環で婚活イベントなどを盛り込んでいますが、予算的に厳しい状況と聞いている。更なる支援が必要かと思うが。

A(産業振興課) 素晴らしい実績があり、今後も継続して支援して参ります。

農業用廃プラについて

Q(鈴木和彦議員) 農業用廃プラ処理対策推進事業について、過去3年間の収集処理した量の内訳を報告してほしい。

A(産業振興課) 処理実績は22年度53トン、23年度49トン、24年度36トンです。処理量は旧横芝地区が4分3以上を占めています。

Q(鈴木和彦議員) 光地区は露地野菜が多く、横芝地区は露地野菜と施設園芸が多い。しかし、燃やしたりする事が出来ない為、農家の負担が大きい。合併前の横芝地区は処理料については無料であったが現在一部を農家負担している。今後は負担を少なくしてほしい。